

ごみかんよりお知らせ

環境省の第1回プラスチック資源循環戦略小委員会が8月17日に、第2回が9月19日に開催されました。引き続き開かれ、年度内に答申が出る予定です。国際的に後れをとっている日本のプラスチック対策が大きく進むよう注目していきたいと思えます。その意味でも、10月20日の市民ごみ大学セミナーで勉強しなくては!! (E)

秋の市民ごみ大学セミナー、開催です!



国内外のプラスチックごみの資源循環と、発生抑制の動向

講師：環境省 環境再生資源循環局
総務課資源リサイクル推進室 室長補佐
金子 浩明 さん

- 講演内容
- ①国連やG7などの国際的な環境保全への取り組み
 - ②EUとその加盟国の資源循環や発生抑制の取り組み
 - ③中国の資源ごみ輸入禁止の影響と日本の対応
 - ④わが国における3Rの取り組みの現状と今後の課題

いま世界は、プラスチックごみの国内資源循環の促進や使い捨てプラスチックの削減に向けて大きく動きだしています。

そこで今回のセミナーでは、これらのトピカルな動きについて包括的に学習し今後を考えるために、国内外の動向に精通しておられる、環境省の金子浩明さんに講師をお願いしました。報道されている情報からは得られない詳細な情報が伺えます。奮ってご参加ください。



その友人たちからずっと誘われていた梅海新道登山に、私も思い切ってこの秋チャレンジすることにしました。ごみとの発注が終わったら行ってきました。3日間の長い行程がかなり不安ではあるのですが、話は変わり……上の写真は東北の旅話に出てきた菊川慶子さんです。4年前にお台場で開催された「土と平和の祭典」でトークする菊川さんをYouTube(動画)で見たら、後ろに黄色い看板があり、「井上ヤスミチ」って書いてある、一人で「おおっ!」って声を上げちゃいました。

た。そして、多くの人を巻き込み、苦難の末にとうとう道を切り開き、途中には小さな山小屋までつくってしまいました。山小屋経営者でもない個人がこれほど長大な登山道をつくる事は、日本でも他に例がありません。梅海新道は高山植物の豊富さと紅葉の美しさで、今では登山者の憧れの道です。小野さんは4年前に81才で亡くなりましたが、小野さんに惹かれ、遺志を継いだ人たちが梅海新道を守っています。私の山仲間も3人、小野さんの磁力に引き寄せられ、4月には雪の中から小屋を掘り起こし、7月にはヤブ刈りをして登山道を整備しています。

2018年10月20日(土)

13:30 ~ 16:00

会場：国分寺労政会館
3階 第3会議室

参加費：会員・学生 500円
一般 1,000円

メールアドレスについてのお願い

毎月10日前後に、ごみかんのメールニュースを配信していますが、戻ってしまうメールもかなりあります。

*希望したのにメールニュースが来ない
*メールアドレスを変更した *新規で受け取りたい という方はお手数ですが一度、ごみかんへメールを送ってください。

*このごみ日記

今号では久しぶりに「編集後記拡大版」のページをもらいました。今回の東北の旅でつくづく思ったのは、原稿にも書いてある通り「一人の人間が生まれるまで、出さずともないな」ということでした。東北の旅とは関係ないのですが、もう一人、個人の力のごさを見せつけてくれた方を紹介します。新潟県糸魚川市の小野建さん。小野建さんの偉業は、8月初めの朝日新聞日曜版で「サラリーマンが拓いた梅海(つがみ)新道」という大きな記事になったので、お読みになった方もいるかと思えます。小野さんの仕事は石灰岩の採掘。現場から北アルプス北部が目に見え、いつしか「北アルプスの朝日岳(2418m)から標高0mの日本海の親不知まで続く登山道がほしい」と考えるようになりまし

ごみ・環境ビジョン21



年会費 = 個人会員 3,000円 団体会員 6,000円
賛助会員 10,000円 (一口)

郵便振替 □座名：ごみ・環境ビジョン21
□座番号：00130-1-603521

◆ごみと・SUNのお受け取り方法は

- ①ヤマト運輸のDM便
- ②メール添付でのPDF配信 の二つがあります。
②をご希望の方はメールにてお申し込みください。

◆振替用紙にはご住所・お名前・お電話番号(FAX)をご記入ください。また、住所変更があった場合はお知らせください。DM便は移転先へ転送されませんので戻ってまいります。

◆記事を転載する場合はご連絡ください。